

 図書館	文化センター 1階 ☎98514140
ふるさとライブラリー 案内	

2月1日から図書館がより便利に

次の2つのサービスを拡充・開始します。この機会にぜひ利用してください。

◆貸出冊数が5冊になります

今まで1人3冊だった貸出冊数制限が、1人5冊に増えます。

貸出期間はこれまで通りの2週間で、1回限り、2週間の貸出延長ができます。延長する場合は、必ず1度返却し、延長したいということをお願いしていただきます。

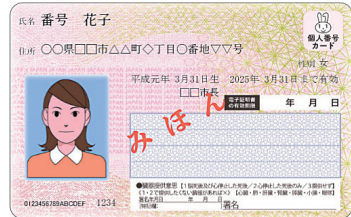
◆個人番号カードによる貸出ができます

個人番号カード（マイナンバーカード）の付加サービスの一つに、図書貸出があります。

町民課で、個人番号カード

による図書貸出利用申請を行うことで、個人番号カードを使った図書の貸出ができるようになります。

※現在、住民基本台帳カードを利用した図書の貸出を行っている人は、カードの有効期限まで利用することができます。



東 公民館	神崎210 ☎98411159
クリスマスケーキ作り教室	

平成27年最後の事業は、子どもたちが楽しみにしているクリスマスケーキ作り教室です。12月20日、親子連れや友達同士など13組、25人が参加して行われました。

兵頭先生をはじめとする3人の講師による指導のもと、参加者はモミの木を模したケーキやイチゴとクリームサンタクロース作りなどに挑戦。調理中は笑い声と甘い香りが満ちあふれ、楽しい教室になりました。

完成したケーキを見ると、作り手の自由な発想がいかに発揮されており、たくさん個性豊かなケーキが誕生していました。ケーキ作りを通して、親子の絆・友達の絆が一段と強くなったと思います。



2・3月特集コーナー「図書館職員おすすめの本」

新しく入っても、まだまだ貸出の少ない本があります。その中から、もっとたくさんの人に読んでほしい本を特集します。



命の響

館野泉 著 / 集英社

右手を失うことは、ピアニストにとって致命的なこと。それにも関わらず、人生を前向きに捉え深く音楽と向き合っているピアニスト館野泉さんが生きる勇気を与えてくれる1冊です。



欧米に寝たきり 老人はいない

宮本顕二 著 / 中央公論新社

約200万人といわれる「寝たきり」大国の日本。どうすれば納得のいく人生の終え方ができるのか。医療現場からの緊急提言です。

2月のふるさとライブラリー

- 開館時間 9時30分～19時
- 休館日 19日(金)～29日(日) (蔵書点検のため)
- <http://www.masaki-bunka.jp/>

おはなしかい

親子で楽しめるおはなしかいです。読み聞かせ、紙しばい、エプロンシアター、歌などを行います。

- 日時 2月13日(土) 11時～12時
- 場所 文化センター 2階第2研修室
- 対象 幼児から低学年と保護者

西 公民館	北黒田966-2 ☎98415313
三世交代交流もちつき大会	

12月5日、本年度に西公民館の事業に参加した子どもたちを招いて「三世交代交流もちつき大会」を行いました。

いざお餅をつこうとすると、参加者の顔ぶれを見て少し不安になりました。幼稚園児や小学校低学年の子どもがほとんどなのです。でも、無用の心配でした。大人が手伝おうとすると「一人でできます」とやる気満々の子どもたち。最初はフラフラしながら臼をつくりましたが、最後はみんな上手につくことができました。そして、元気な老人会、婦人会、有志の皆さんのチームワークで30キロの餅をつきあげました。笑顔満開の三世代の心が通った一日となりました。皆さんありがとうございました。



包 括支援 センター	福祉センター 2階 ☎98514205
「まっせき元気体操」 「コロナバンド体操」	

本年度より、介護予防の取り組みとして、「まっせき元気体操」「コロナバンド体操(※)」を行っています。これらは、高齢者が公民館や集会所などに集まり、住民自ら中心となって活動しているものです。

現在、町内にたくさんさんのグループが誕生していますので、その一つを紹介いたします。※伸縮性のあるバンド(チューブ)を使い、手足などのストレッチを行う体操のことです。

▼ぎんなんグループ

日時…毎週水曜 9時から1時間程度  
場所…恵久美集会所  
人数…30人

【グループより一言】

コロナバンド部長の郷田俊一さんを中心に、和気あいあいと活動している笑いの耐えないグループです。個性豊かな粒ぞろいの、ぎんなんが大好きなメンバーで、体操の後は時々、ぎんなんの素揚げを食べています。これからも、健康維持のため、仲間が集まって体操し、話をし、笑って元気に活動していきます。



北 公民館	昌農内456-1 ☎98417529
社会教育・公民館活動 を語る会	

本年度の実践テーマは「活力ある行事にするためのちよつとひと工夫」です。これは4月の役員研修会で共通認識したものです。以後、各分館が8カ月の取り組み期間を要し、12月4日、語る会を開催して情報交換を行いました。

まず、分館主事の皆さんが各地区の取り組み状況や成果・課題を発表しました。限られた時間内のためなかなか意を尽くせず、その後の懇親会では、ひととき意見交換が盛り上がりました。その内容の一つとして、2月7日、文化センターで行われる「公民館研究大会」で、岡田校区代表の西古泉地区が実践発表をします。多くの皆さんが参加し、活力ある行事のひと工夫の実態を共有してくれることを願っています。

